



樹海

令和5年2月28日 第11号
富良野市立樹海学校
TEL 27-2307 FAX 27-2308

いよいよ3月 年度末を迎えました

校長 森田 繁

明日から3月です。厳しかった寒さの中にも、日差しの強さや日の長さに季節の移り変わりを感じ、早い春の訪れに期待が膨らんできます。9年生が登校する日もあと少しとなりました。14日の私立高校入試を皮切りに、来月には公立高校入試が控えています。全員が希望の進路実現のために最後のがんばりを見せています。

さて、新型コロナウイルス感染症の対応については、国の基本的対処方針が変更され、令和5年3月13日から、マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本とすることや、同年4月1日より学校教育活動の実施にあたってはマスクの着用を求めないことが示されました。また、卒業式におけるマスクの取扱いに関する方針も出されましたが、マスク着用の考え方が変わっても、引き続き、「3つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の基本的な感染対策は重要であると考えています。

学校では年度末を迎えています。子どもたちには新たな学年への進級に向けて、今年度の学びをやり切って節目を作らせたいと考えています。また、校内では、保護者の皆様をお願いした学校評価の結果等をもとに、今年度の学校運営を振り返り、よりよい樹海学校を目指して来年度の教育計画を策定しています。

前週と今週にわたって児童生徒教育相談並びに保護者面談を実施しました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございますございました。児童生徒教育相談の目的は、子ども一人一人と個別に話すことを通して、子どもの思いや考えを知るとともに、信頼関係を深めることをねらいとしています。また、対話を通して、学校生活や友人関係などに不安や悩みを抱えていないかを把握し、いじめ等の早期発見・早期解決に役立てる機会としています。また、教育相談以外にも「学校生活アンケート(HYPER-QU)」や「児童生徒アンケート」「いじめアンケート」を全学年で実施し実態把握に努めています。

一方、保護者面談の目的は教師との「情報交流」「情報共有」にあります。脳科学者の茂木健一郎氏は子どもの成長の原動力として「安全基地」の存在を挙げています。「安全基地」とは茂木氏によると「人生の中で自分ができるかどうかわからない不確実なものにチャレンジするときの基盤を確保してくれるもの」です。その役割として「子どもがあくまで自主的に挑戦しようとするのを、後ろからそっと支えてあげること」と言います。さらに、茂木氏は「安全基地」として、親の存在を挙げていますが、教師と子どもとの密接な関係が想定されることから、「親」と「教師」の連携は大切だとも述べています。そう考えてくると子どもたちが成長するためには、安全基地となる家庭のみならず、教師や学級、友達、学校そのものが主体的な探究心を育む「心の安全基地」となっていかなければならないのです。困りごとに迅速に対応し、「だれもが、安心して生活できる」場所。子どもたちにとって、学校や家庭がそうした場所となるよう、連携して成長の後押しをしていくことが大切となります。そのための「情報交流」や「情報共有」なのです。

令和4年度も1か月余りとなりました。保護者、地域の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

福祉体験学習（7年生）

7年生の総合的な学習の時間で、福祉体験学習を実施しました。講師に富良野市社会福祉協議会の柵竹文浩さんをお迎えし、富良野市の福祉事業に関するお話をしていただきました。また、体験学習として「身体の不自由な方」や「高齢者も方」の模擬体験も行いました。「誰もが住みやすい環境づくり」について考える学習となりました。



樹会選挙～立会演説会～

2月13日（月）、令和5年度の樹海学校のリーダーを決める「樹会役員立会演説会」が行われました。立候補した4名は、樹海学校をよりよくするために「目安箱の設置」「あいさつ運動」「ニコニコ友だち運動」「アンケートを利用した全校レク」などの公約を考え、立派な演説をすることができました。4名の思いが全校児童生徒に伝わり、見事全員が信任されました。令和5年度も新しいリーダーを中心によりよい樹海学校を目指していきます。

令和5年度 樹会役員

会長 齋藤 修羽さん
副会長 石塚 希歩さん
書記 井上 碧さん



西井 虹湖さん

山部小とリモート授業

2年生が山部小2年生と国語の合同授業をリモートで行いました。他校とのリモート学習は、これまで発表・交流が多かったのですが、今回は国語の「かさこじぞう」を学習しました。テレビの画面を通して、おじいさんやおばさんの気持ちを考えたり、音読するときの工夫を相談したりすることができました。最後には2校の1年生も加わり、音読会を行うことができました。普段と違う友だちとの学習はとても楽しかったようです。令和5年度も他校とのリモート学習を計画していきたいです。



3月の行事予定

1	水	朝会(認証式) 保護者面談(1～8年)
2	木	公立高校学力検査
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	9年生を送る会 SB運営委員会
7	火	
8	水	
9	木	卒業式総練習
10	金	同窓会入会式
11	土	
12	日	
13	月	卒業式
14	火	公立高校追検査
15	水	
16	木	
17	金	公立高校合格発表
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	春分の日
22	水	PTA 総会
23	木	
24	金	修了式・離任式
25	土	学年末休業
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

JR 車内誌「THE JR HOKKAIDO」4月号

「わか村は美しく」樹海学校 特集掲載！！

樹海学校のカボチャ栽培を中心とした地域に根ざした教育活動が、JRの4月号車内誌にて紹介されます。列車に搭載されるのは、4月1日からです。特急列車の座席前のポケットに入っている持ち帰り自由の「車内誌」です。